

日本遠絡統合医療研究所

株式会社NETIK

日本遠絡統合医療研究所は、日本遠絡統合医学会監修の「遠絡統合医学セミナー」の実質的な運営及びそれに関わる業務全般を行ないます。

【業務内容】

1. 医療学会（研究発表、講演会、講習会、研究会）の運営
2. 末梢性疼痛疾患や内臓性疾患からくる消痛の研究及び教育指導
3. 機関誌、図書、資料などの出版、情報提供サービス及び関連する機器の販売
4. 治療専門家の指導及び育成
5. 展示会、即売会、催事場の設営に関する事業など

遠絡統合医療研究所顧問

最高顧問 呉 秀光（医師）
顧問 五味 文雄（医師）

【お挨拶】



・日本 ENRAC 医学会名誉顧問
・開業精神療法研究会会員
・日本良導絡自律神経学会理事
・日本線維筋痛症学会診療ネットワーク医療機関
・光整形外科医院 院長

呉 秀光

私は群馬県沼田市で心療内科を併設する整形外科院を開業している（西洋医学）医師でございます。今起こっている症状（病巣）を「原因」と考える西洋医学の場合は、「原因」を攻撃する治療を行います。そのために、病巣を検査し究明、病巣を薬などで攻撃したり手術をしたりなど「攻撃する治療法」を行うのです。病巣の検査、究明していく中で科学的に理論化され、臨床現場で活用されていきます。病巣を取り除くことは早いのですが、ある意味、患者様の体力勝負の部分があるのは否めません。このような中で、西洋医学だけでは患者様の要望には応えることができないと痛切に感じていましたので、数多くの医療セミナーや学会に参加させていただいたり、病気だけを見てアプローチをするのではなく、患者さんの身体全体を診察し、生活スタイルや食の好みなどを聞き「なぜ、この症状が起こるのか」という本質の原因に迫る東洋医学関係のセミナーや、中国医学の「気」に繋がる体感的研究も兼ね少林寺拳法の修得をして参りました。これらは、自分なりに幾分かでも患者様の要望に応えることができるようになりたいという医師としての「治す」という「気」を強くすると共に「治りたい」という患者様の「気」を強く引き出してあげる医師でありたいとの思いからです。

そのような中で「遠絡統合医学」との出会いがあり、発足当初から関わらせていただくことになりました。

「遠絡統合医学」の創始者（故）柯尚志氏は、西洋医学の医師であり、私と同じ西洋医学だけの治療の限界を感じられたのでしょうか、上海中医学大学に留学され鍼灸を学ばれておられます。

帰国後も開業院で数多くの臨床を繰り返し、従来長年伝承だけに頼って理論体系化されていない東洋医学を含めて、その作用機序を含め理論体系化したものが「遠絡統合医学」です。

西洋医学と東洋医学を相補的に統合した、新しい「日本発の医学」です。

「遠絡統合医学」は、日本だけでなく、台湾・香港・シンガポールでは実際の治療としての施設も開設されており、アメリカ、韓国、中国などで開催された学会でも論文発表がなされております。

「薬は使わない」「注射はしない」「痛い場所は触らない」という「遠絡統合療法」の大きな特徴は、特別な施設や高額な治療器など必要ありません。

治療に携わる人の「患者様の痛みをなくしてあげたい」という熱い気持ちで「遠絡統合療法」に取り組んでいただくだけです。

若い世代の治療に携わる方に数多く「遠絡統合医学」を修得していただき、「遠絡統合医学」が新しい医学として広まり、50年、100年と永劫に続くことを強く願っております。

遠絡統合医療研究所セミナー 専属スタッフ H28.10月現在

本田 れい（鍼灸師・柔道整復師）
小野寺 藍（鍼灸師）
今井 亨（鍼灸師・柔道整復師）
平良 慈郎（鍼灸師）

臨床治療院 兼 研修施設

メディケア・ラボ アピス東雲

～ 遠絡統合療法をより効果的に活用・実践しております～

【治療院】 ・完全予約制自由診療 ・出張施術

【研修施設】 ・遠絡統合療法セミナー実施
・実技トレーニングセミナー実施 ・施術相談

<http://apisshinonome.wixsite.com/medicare-laboparis>